

夏の特別講座のお知らせ

★志ネットワーク「夏の特別講座」のお知らせです。

今回は、二つの魅力ある講座を計画しました。どちらも夏休み期間中の開催ですので、ご家族での参加もおすすめてです。

★鉄道マニアには最高のチャンス

JR東日本総合研修所「体験セミナー」

八月十八日(月)～十九日(火)(福島県白河市)

JR東日本さんの格別なとりはからいにより、福島県白河市にある新幹線運転士の養成や社員教育が行われている、JR東日本の社員研修施設を訪ねます。

体験セミナーでは、鉄道設備の見学や、電車のシミュレータ体験など、鉄道に関心のある人ならワクワクするような体験も企画しています。

夏休みに、家族連れで学ぶことも可能です。但し、専門技術の研修所ですから、幼児には難しすぎるかもしれません。

スケジュール(予定)

八月十八日(月) 十三時～

- ・ 運転士が免許をもらうまで
- ・ 電車が走るしくみ
- ・ 電車シミュレータ体験 等

八月十九日(火)

- ・ 実習線見学
 - ・ 事故の歴史展示館見学 等
- ～十四時三十分頃終了

● 参加費用(一人)

一～二万円程度



★世界遺産・白神山地

『青年塾』サマーセミナー

八月二十九日(金)～三十日(土)(青森県)

青年塾サマーセミナーが八月に開催されます。場所は、世界遺産に登録された青森県の白神山地。世界最大級と言われるブナの原生林を訪れます。

日本の原風景が残る自然。そこは、動植物の宝庫でもあり、いのち輝く森が広がります。ブナ林の散策のほか、またぎ(猟師)の方や、樹木医の方からのお話も予定しています。また、りんご園での青空講話、津軽三味線の生ライブも心躍る体験となるでしょう。

自然、文化、食・・・まるごと津軽を感じる
ことのできる得難い機会です。
ぜひ、ご参加をお待ちしています。

スケジュール概要

八月二十九日(金)

- 十二時三十分集合
- (白神ヒジターセンター)
- 解散

八月三十一日(日)

- りんご園訪問

八月三十日(土)

- ブナ林散策
- 講話(またぎや樹木医の方)

● 参加費用(一人)

三万五千円程度



※いずれの講座も参加ご希望の方は、7月末日迄に巻末の各申込書にご記入の上、お申し込み下さい。宿泊施設の関係で、人数に制限があります。

平成20年度『青年塾』第12期生 講座の内容

※下記講座は、どなたにもご参加いただくことができます。

申込案内はその都度デイリーメッセージでお知らせします。

第1回目クラス講座		【テーマ：育みの実践】		
洞爺（北海道）	北	5月9日～11日	洞爺湖の歴史と自然	洞爺湖博物館
茅ヶ崎（神奈川）	東	5月12日～14日	茅ヶ崎の歴史と文化	茅ヶ崎市立歴史民俗資料館
明智（岐阜）	中部	5月15日～17日	明智村の歴史と文化	明智村歴史民俗資料館
串本（和歌山）	近畿	5月13日～15日	トルコ軍艦海難事故に学ぶ先人の志	串本町歴史民俗資料館
益田（島根）	西	6月20日～22日	若者が変わる自動車教習所	益田市立歴史民俗資料館

終了しました

第2回目クラス講座		【テーマ：食と環境】		
夕張（北海道）	北	10月17日～19日	夕張農業の歴史と今後の課題	夕張市立歴史民俗資料館
南会津（福島）	東	10月24日～26日	りんどう、ひめゆりにかける男達の執念	南会津郡立歴史民俗資料館
伊勢（三重）	東海	11月7日～9日	神道に学ぶ伝統の継承と食の文化	伊勢市立歴史民俗資料館
丹後（京都）	関西	11月14日～16日	自然酢作りへのこだわり	丹後市立歴史民俗資料館
志布志（鹿児島）	西	11月28日～30日	循環型社会日本一を目指す志のまち	志布志町立歴史民俗資料館

第3回目クラス講座		【テーマ：家族・人・教育】		
オホーツク（北海道）	北	1月16日～18日	流水の町に暮らす人々	オホーツク市立歴史民俗資料館
庄内（山形）	東	1月23日～25日	地域に根ざす食材のふるさと	庄内市立歴史民俗資料館
伊那（長野）	東海	2月6日～8日	伊那食品工業の志	伊那市立歴史民俗資料館
高島（滋賀）	関西	2月13日～15日	針江生水の郷の暮らし	高島市立歴史民俗資料館
萩（山口）	西	2月20日～22日	明治維新胎動の地で活躍した志士たちの生きざま	萩市立歴史民俗資料館

全国講座・特別講座				
入塾式	全国		終了	足助（愛知）
中国理解講座	希望者	7月5日～11日		内モンゴルと北京～教育格差～
家族講座	希望者	8月18日～19日		JR東日本研修所見学等
サマーセミナー	全国	8月29日～31日		白神山地（青森）
出発式	全国	3月13日～15日		箱根（神奈川）

※上記内容は、変更することもあります。

会員制の〓司法クラブ〓を発足します

法律相談の『かかりつけ医』

〓備えあれば、憂いなし〓の制度

昨今の日本では、「そんなことまで、裁判に持ち込むのか」と思うほど、法律に対して無防備では生きていけない時代を迎えつつあるようです。

聞くところによると、訴訟社会では、法律に精通していると、法律など何も知らない人のことを、それこそ、〓赤子の手をねじる〓ように、組み伏してしまうことができるそうです。それを聞いて、私は、「このまま放置しておいてはいけない」と考え始めました。

私の娘は、今、弁護士稼業をしています。ある日私は、このことについて、娘と話をしました。娘も、日ごろ自治体の法律相談や、クライアントの相談に応じているうちに、「もっと弁護士が身近にいて、相談しやすい環境を作っておかなければならない」と考えていたようでした。そこで、私は、娘に、「力を貸さないか」と声を掛けました。「ごく普通の市民が、〓かかりつけの医者〓のような感覚で、〓かかりつけの弁護士〓が必要だ。平時から、気安く法律の相談に乗ってもらえるような〓かかりつけの弁護士〓が欲しい。手伝わないか」と、迫りたいです。志ネットワークの会員諸氏のために、会員制の法律サービス組織を立ち上げます。訴訟の〓かかりつけ医クラブ〓です。

1 クラブの目的

市民生活に必要なリーガルサービスを提供します。

2 運営主体、運営方法

みなさんのご意見を頂きつつ、実際の運営を繰り返しながら、理想的な「かかりつけ医」的存在を、共に構築していくこととなります。

- ① 会員制（会員登録した者のみがログインできる）ホームページの開設、そのホームページを通じて、話題となつている法的問題や、普通の市民等が知っておいたほうがよいと思われる情報を提供していく。
- ② 無料法律相談を実施できるメールを開設し、相談を受け付ける。
- ③ 定期的に勉強会を実施する。

3 今後の発展性

リーガルサービスの内容が多岐にわたり、専門性も異なる場合、複数の弁護士とも提携し、クラブを運営していくことを視野に入れていきます。

志ネットワーク代表 上甲 晃

7/19
(土)
午後1時
～ 5時

会場は、築地本願寺です。

築地本願寺の見学や歴史についての講話も

◆ 発足説明会のご案内 ◆

「司法クラブ」の説明を兼ねた第一回会合を下記のとおり、東京・築地本願寺の中にある第一伝道会館二階にある

「伽羅」で開催します。参加を希望する人、関心のある人は、ふるってご参加ください。

「司法クラブ」は、浄土真宗、ならびに築地本願寺とは、まったく関係がありませんが、私がたまたま講演させていただいたご縁で、会場の提供と、同寺の見学をさせていただきました。良い機会だと考えて、開催場所を築地本願寺とさせていただきます。

上甲 晃

■ 日 時 七月十九日(土) 午後一時から五時まで開催

■ 参加費用 説明会／三、〇〇〇円

夕食交流会／四、〇〇〇円 (いずれも、当日、徴収させていただきます)

■ 会場 東京・築地本願寺の第二伝道会館二階「伽羅」

■ 内容 ① 〈特別企画〉「築地本願寺の見学」

② 築地本願寺関係者の講話(案)「築地本願寺の歴史について」

③ 司法クラブを立ち上げる思い 志ネットワーク代表 上甲 晃

④ 「最近の訴訟事情」 弁護士 上甲あおい

⑤ 司法クラブについての意見交換 全員

※築地本願寺のことについて

築地本願寺は三五〇年前に開基された浄土真宗の東の中心拠点。地名「築地」の由来は、一六五七年の江戸大火により焼失した本願寺江戸御坊の替地である海上を埋め立てて、「寺地を築く」ことからきています。築後七十四年を経たインド風大伽藍を誇る建物は、都内で最も名高い建築物の一つです。先日、私は講演に招かれて、初めて中に入りました。それを機会に、今回内部の見学をさせていただくことになりました。司法クラブと宗教との関係はありませんが、どうぞ、教養として、ぜひともこの機会に、門をくぐってみませんか？

※参加ご希望の方は、巻末の申し込み用紙で、お申し込みください。締め切りは、七月十日です。